

整理番号	受付年月日	相談者氏名	相談手段
2-4-1	2012年 6月 25日	匿名	直接

## 質問 Q8

宇部市での一人あたりの水道使用量はどの程度か？全国平均と比べてどうか？

## 回答 A8

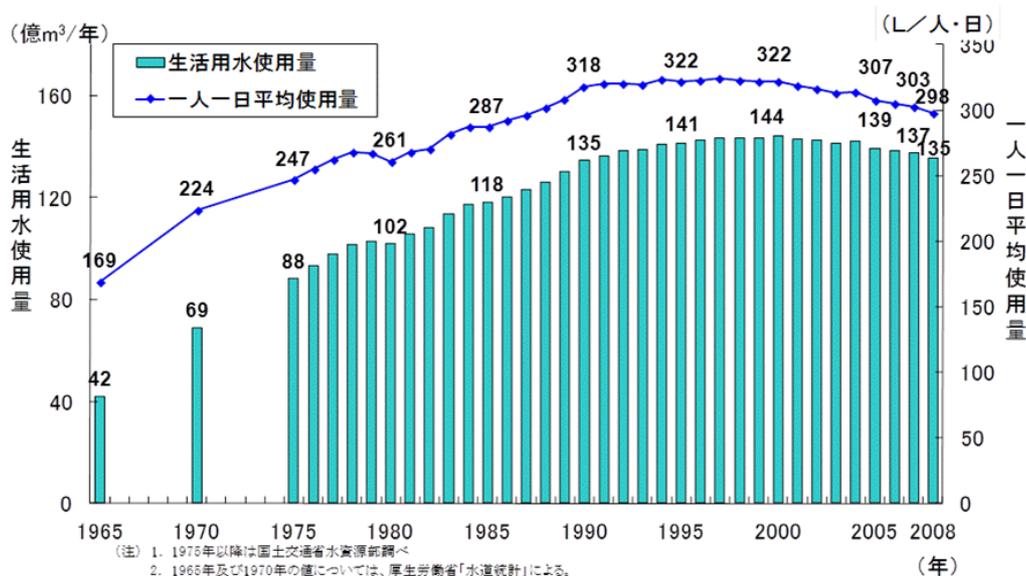
宇部市ガス水道局作成の平成 23 年度下期“宇部市水道事業業務状況報告書”よりのデーター

給水量(有収水量):	19,578,798	m <sup>3</sup> /年
給水量(一日平均):	57,892	m <sup>3</sup> /日
給水戸数:	72,317	戸
吸水人口:	171,145	人

従って宇部市での一人あたりの水道使用量は年間約 114m<sup>3</sup>です。(一日当たり 313L/日)

一方全国平均の水道使用量は下図より 2008 年で300L/日程度ですから、宇部市は全国平均より少し使用量が多いようです。

ちなみに、家庭用水の使い方は、トイレ(約 28%)、風呂(約 24%)、炊事(約 23%)、洗濯(約 16%)といった洗浄を目的とするものが大部分を占めているようです。



生活用水使用量の推移

国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部のデータより

整理番号	受付年月日	相談者氏名	相談手段
2-4-2	2012年 6月 25日	匿名	直接

### 質問 Q9

宇部市の水道料金は下水道料金を同時に徴収している。何故下水道料金の方が高いのか？

### 回答 A9

宇部市の場合は水道料金と下水道料金はほぼ半々ずつですが若干下水道料金の方が安くなっています。  
宇部市の水道、下水道料金の計算の仕方は宇部市ガス水道局のホームページでご覧になれます。

水道、下水道の使用料はともに基本料金と従量料金からなっています。

基本料金は、水のご使用量に関係なく必要となる経費(例えば検針やメータの維持管理に要する費用など:固定費)に対するもので、水道をご使用になる目的や口径に応じて料金を設定しています。業務目的でのご使用や口径が大きくなるほど高くなります。

従量料金は、水のご使用量に応じていただく料金(薬品代や動力費等:比例費)で、ご使用になればなるほど単価が高くなる逓増方式(ていぞうほうしき)となっています。

ただし、下水道使用料は、費用負担の公平をはかるため、下水道のサービスを受ける度合いに応じてお客さまに負担していただくようです。(水道水の使用量だけでなく、井戸水の汲み上げ量に対しても負担いただく)

都市によっては事業場などから流される汚水について、汚れの度合いに応じていただく水質使用料(濃度使用料)が課せられるところもあるようです。(名古屋市等)

整理番号	受付年月日	相談者氏名	相談手段
2-4-3	2012年7月19日	匿名	直接

### 質問 Q18

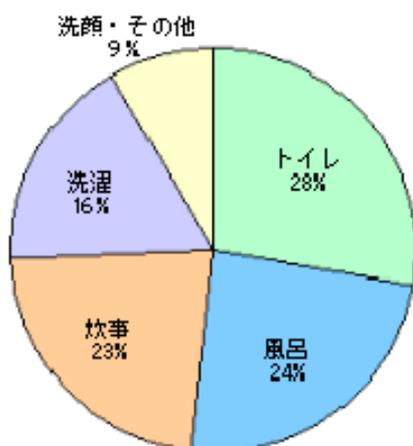
家庭で使用する水道水使用量の用途別比率は？  
使い方別にどの位の量を使用しているか？例はないか？

### 回答 A18

宇部市でのデータが見つかりませんので東京都水道局のホームページから抜粋しました。

家庭での水道水の用途別使用量については、一人当たり一日に240リットル（2Lのペットボトル120本分）で、用途としては図のような調査結果があります。トイレと風呂の使用量が多いのがわかります。

#### ●家庭での水の使われ方



出典:東京都水道局 平成18年度一般家庭水使用目的別実態調査

下表は、家庭での水の使い方ごとの使用量の目安です。ちょっとした意識を持って水の使い方を改善することで大幅に節水することができます。水の利用にもエネルギーが使われますので、かしこく使って節水することで省エネになります。

#### ●用途別使用量の目安

用途	使い方	使用量	CO <sub>2</sub> 排出量
洗面・手洗い	1分間流しっぱなしの場合	約12ℓ	約2.4㌦
歯みがき	30秒間流しっぱなしの場合	約6ℓ	約1.2㌦
食器洗い	5分間流しっぱなしの場合	約60ℓ	約12㌦
洗車	流しっぱなしの場合	約90ℓ	約18㌦
シャワー	3分間流しっぱなしの場合	約36ℓ	約7.2㌦

整理番号	受付年月日	相談者氏名	相談手段
2-4-4	2012年11月8日	匿名	直接

## 質問 Q50

カーボンフットプリントとよく似た言葉でウォーターフットプリントという言葉を知りますが、意味を教えてください。

## 回答 A50

ウォーター・フットプリント（以下WFと省略）とは、製品の場合なら、原材料の栽培・生産、製造・加工、輸送・流通、消費までのライフサイクルで直接的・間接的に消費・汚染された水の量を表すものです。地下水、河川水などのうち、どのような水が使われたかまでを推定するほか、空気中への蒸発量なども含めて推計値を産出することが特徴。2014年にはISO規格が発行される見通し。

カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト（英国 NPO）は 2010 年から、温暖化ガス排出量に加えて水の使用状況の開示を世界の企業に求めている。

ISO（国際標準化機構）がWFの規格化に着手するなど、水への関心は高まる一方である。東京都市大学環境情報学部の伊坪徳宏准教授は「欧州でWFの表示を義務付けようとする動きがある」と言う。政府や自治体などが水使用量の少ない製品を優先して購入するようになれば、対応の遅れた企業は市場シェアを失いかねない。

こうした動きの背景にあるのは、人口の増加や新興国の経済成長、気候変動などの影響によって水不足の懸念が増していること。25年までに、世界の約28億人が水不足や安定的に水を利用できない「水ストレス」に直面するとの予測もある。

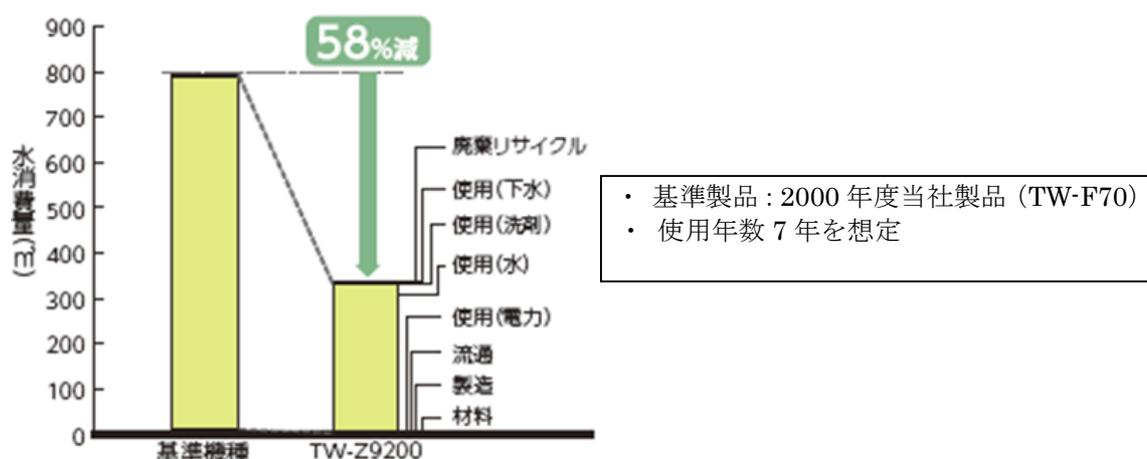
中国やインド、南アフリカなど水不足が懸念される国・地域は、多くの企業が生産や販売の重要拠点に位置付けている。

日本では、東芝が東京都市大学と連携し、業界に先駆けて自社製品のWF算定を進め、H24年9月に家電製品のWFを業界に先駆けて発表しています。

発表された洗濯機のWFは下記の通りです。（洗濯乾燥機のウォーターフットプリント）

型式：TW-Z9200（洗濯9kg/洗濯乾燥6kg）

省エネ・省資源 No.1※を達成した、2011年度エクセレントECP認定製品。



国連は2015年までに安全な飲料水と衛生施設を利用できない人々の割合を半減させることを目標として掲げるなど、国際的に水問題の解決に向けた関心が高まっています。水の消費やこれに伴う影響を「ライフサイクル」の点からとらえるWFは、水問題解決に向けた有効な評価手法として認識され、現在ISOにおいて実施手順の国際規格化に向けた議論が行われています。

参考：日経エコロジー 相馬 隆宏（日経産業新聞2012年10月19日付）  
東芝HP